媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2010年3月18日
タイトル	特集 「関節対応の健康食品素材」		

ニュートリション・アクト『メロングリソディン』

抗酸化酵素を活性化

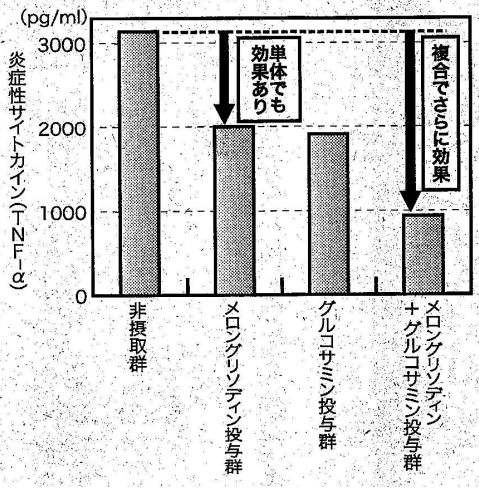
「メロングリソディン」は南仏産メロンからの抽出物

健康食品・化粧品のOEM製造や、素材の輸入販売などを行うニュートリション・アクト（本社東京、石川雅仁CEO、☎03－5475－7313）は関節炎対応の健康食品素材として、体内の抗酸化酵素（「SOD」「グルタチオンペルオキシターゼ（GPX）」「カタラーゼ」）を活性化し、それによって体の抗酸化能を全体的に高める作用を持つことが各種試験で確認されている。

同素材は、体内のすべての抗酸化酵素を活性化させることで、全体的な抗酸化能を高めるというメカニズムを持つメロン抽出物『メロングリソディン』を提案している。

南仏産メロン由来のSODを小麦たんぱく質で結合した特許製法でつくられており、メロン由来SOD単体と比べて顕著に抗酸化能が高まることが分かっている。

関節炎症状の改善については、メロングリソディンを摂取することでスーパーオキサイド（活性酸素の一種）が減少するだけでなく、炎症性サイトカイン（TNF－α）も減少させるというデータを取得している。

炎症性サイトカインや活性酸素の減少については、同じく関節炎に有効性を持つグルコサミンと併用することで相乗的に効果が高まることが確認されている＝グラフ参照。

メロングリソディン摂取による炎症性サイトカイン抑制効果（ラット試験）